

これで だいじょうぶ!

中1英語の
現在の文
(be動詞と一般動詞)

別冊

答えと解説



be 動詞 am

スパ
1

I が主語なら be 動詞は am !

P2・3

- ① 1. am 2. I'm 3. am

解説 英語の文の大きな骨組みとなるのは「主語」と「動詞」。主語とは「だれは[が]、何は[が]」にあたる語。動詞は、その主語がどのような動きをしたり、どのような状態であるかを表すもの。動詞には be 動詞と呼ばれる am, are, is の3つがあり、主語を説明するのに使われる。am は主語が I(私は) のときに使う。

- ② 1. am 2. I 3. I am 4. I'm

解説 1. I = Rina で、am が入る。2. 「私」だけでなく「私は」まで含めて I。3. I = Emma の関係。4. I am は I'm と短縮される。話しことばではふつう I'm とすることが多い。なお、am のあとに人名ではなく tall(背が高い)、kind(親切な)などの形容詞が続くこともある。

- ③ 1. I am Akira. 2. I am tall.
3. I am Hiroko. 4. I'm Ken.

解説 4. I'm は I am の短縮形。

be 動詞 are

スパ
2

You が主語なら be 動詞は are !

P4・5

- ① 1. are 2. You're 3. are

解説 「あなたは～です」は You are ～。主語が I のときは be 動詞に am を使い、I am ～。(私は～です)としたが、主語が You の場

合は are を使う。なお、I は文中のどこでも大文字で I とするが、you は文頭ではなく、文中で使う場合は you と小文字で使う。

2. you are の短縮形は you're となる。なお、<'> は「アポストロフィ」という。3. kind は「親切な」の意味の形容詞。

2 1. are 2. You 3. You are 4. You're

解説 1. You = Kate の関係。2. You = Ken の関係。3. You = Emma の関係。4. You = busy の関係。you're は you are の短縮形。busy は「忙しい」の意味の形容詞。

3 1. You are Daiki. 2. You are Jane Smith.
3. You are tall. 4. You're hungry.

解説 「あなたは～です」は You are ～. で表し、you are の短縮形は you're であることを確認しておこう。

I am ～. You are ～. の否定文

スプラッシュ 3 否定文は am, are のあとに not !

P6・7

1 1. not 2. I'm 3. not 4. aren't

解説 1.・2. I am ～. の否定文は am のあとに not を置いて、I am not ～. とする。I am の短縮形は I'm になるが、am not の短縮形はないので、I am not に短縮形を使うときは I'm not とする。
3.・4. You are ～. の否定文は、are のあとに not を置いて、You are not ～. とする。You are not に短縮形を使うときは、You aren't か You're not のどちらを使ってもよい。

2 1. am not 2. I'm not 3. are not 4. aren't

解説 1. am のあとに not を置く。2. I am の短縮形 I'm を使う。
3. are のあとに not を置く。4. are not の短縮形 aren't を使う。

3 1. I am not tired. 2. I'm not happy today.
3. You are not Mr. Smith. 4. You aren't sad.

解説 am や are がある文の否定文は<主語 + be 動詞 + not ～.>の語順になる。I am の短縮形は I'm, are not の短縮形は aren't。

知って得するコーナー

よく使われる形容詞には次のようなものがある。覚えておこう。

tall 背が高い	short 背が低い、短い
kind 親切な	busy 忙しい
hungry 空腹の	sad 悲しい
tired 疲れた	happy 幸福な、うれしい
beautiful 美しい	fine 元気な、晴れた
big 大きい	small 小さい
nice すてきな	good よい、上手な
rich 金持ちの	poor 貧乏な
pretty かわいい	popular 人気のある

You are ～. の疑問文と答え方

スプラッシュ 4 疑問文は are を主語の前に !

P8・9

1 1. Are / am 2. you / I

解説 You are ～. の疑問文は be 動詞 are を主語 you の前に出して、<Are you ～?>の形になる。英語の疑問文では、文末に必ず? (クエスチョン・マーク)をつけること。「あなたは～」とたずねら

れているので、答えの文では「私は～」と主語はIになる。Yes, I am. のI am は短縮形にしないことに注意。No, I am not. の答えでは、I am に短縮形を使って、No, I'm not. ともできる。

2 1. Are you / Yes, am 2. Are you / No, I'm

解説 1. 「あなたは～ですか」はAre you ~?。Mrs. は既婚の〔結婚している〕女性につける言い方で、Ms. は既婚・未婚〔結婚していない〕に関係なく女性につける言い方。Mr. は既婚・未婚に関係なく男性につける言い方。/ I に使う be 動詞は am。2. now (今) のような時を表す副詞はふつう文末に置く。/ コンマ(,) のあとの空所が1つなので、I am の短縮形 I'm を使う。

3 1. Are you very happy? / I am
2. Are you Mr. White? / I'm not

解説 1. be 動詞 are を you の前に出す。very は修飾する〔詳しく説明する〕形容詞の前につけて使う。答えの文の主語はIになることに注意。2. 答えの文にはI am の短縮形 I'm を使う。

This[That] is ~. の文

スパイ 5 近くのもの This is ~. 遠くのもの That is ~.

P10・11

1 1. is a 2. is my 3. This 4. That

解説 1. 英語では1つあるいは1人であるかどうかをはっきりさせて表現する。ものや人が1つ〔1人〕の場合(単数)は次にくる名詞の前にaを置く。2. 「私の」のように所有を表す形を所有格という。「私の」はmyで表す。myのような所有格を使ったらaやanは使わない。3. This is ~. は人を指す場合は「こちらは

～です」, ものを指す場合は「これは～です」。4. 遠いものや人を指して「あれ〔あちら〕は～です」はThat is ~.。

2 1. This is 2. That is 3. is an 4. is my

解説 1. ・2. this(こちらは)とthat(あちらは)をはっきりと区別する。ちなみに、This is の短縮形はないが、That is の短縮形はThat'sであることも覚えておこう。3. a, i, u, e, o の母音で始まる語の前ではaのかわりにanを使う。4. 「私の」はmy。

3 1. This is Mr. Yamada. 2. That is a car.
3. This is an apple. 4. That is your chair.

解説 1. 「こちらは～です」はThis is ~.。人名にはaはつかない。2. 「あれは～です」はThat is ~.。car の前のaに注意。3. apple はaという母音で始まっているのでanを使う。4. 「あなたの」はyour。your や my の前後にaやanがつくことはない。

知って得するコーナー

an を使うおもな名詞には次のようなものがある。

apple	リンゴ	orange	オレンジ
egg	卵	animal	動物
ant	アリ	umbrella	かさ

注意 正確に言うとき次に続く語の発音が母音のときにanを使うので、子音で始まっても、hour^{アワー}[ˈaʊər] (1時間)のような語の前にはanを使う。

2. Ms. White → She 3. Ken → He 「手伝う」は help。
4. The girl → She 「ほしい」は want。

- 3 1. He likes this story very much.
2. She comes to school very early.
3. Mr. Smith knows your father.
4. Jane reads the Bible every day.

解説 いずれも主語は3人称・単数になる。4. reads の発音は[リードズ]ではなく[リーツ]になる。

3人称・単数で es をつける動詞

es をつける動詞もあるよ。

P48・49

- 1 washes 2. watches 3. goes 4. does

解説 動詞の語尾が, s, sh, ch, o で終わっている語には es をつける。
1. wash は sh で終わっている。2. watch は ch で終わっている。
3. go は o で終わっている。4. do は o で終わっている。

- 2 1. teaches 2. goes 3. washes 4. catches

解説 1. My father → He で, 3人称・単数。2. Kumi → She で, 3人称・単数。3. Emi → She で, 3人称・単数。4. この文の fish は複数形。fish は単数形・複数形が同じ形。

- 3 1. Kumi watches TV after dinner.
2. The woman washes this car every day.
3. Ken does a lot of homework at home.
4. She teaches two subjects at school.

解説 いずれも動詞の語尾に es。1. Kumi → She 2. The woman → She 3. Ken → He a lot of ~ (たくさんの~) は重要な表現。

3人称・単数で y を i にかえて es をつける動詞 / has

びみょうな変化をする動詞は要注意。

P50・51

- 1 1. studies 2. cries 3. tries 4. has

解説 1. 子音字は d。2. 子音字は r。cry には「大声を出す, (大声で) 叫ぶ」などの意味もある。3. 子音字は r。なお, play, stay (滞在する) のような, 母音字(ここでは a) に y が続いているものは s をつけるだけでよい。4. have は has という特別な形。

- 2 1. studies 2. carries 3. cries 4. has

- 3 1. The little girl cries easily.
2. Ken has a brother and a sister.
3. He studies math hard every day.
4. She tries the new shoes.

解説 1. little には「小さくてかわいい」という意味を含む。4. 「くつ」は1足のうち片方が shoe になるので, ふつうは複数形で使う。

主語が3人称・単数の否定文

一般動詞の前に does not [doesn't] で否定文。

P52・53

- 1 1. does 2. not 3. doesn't 4. doesn't know

解説 主語が3人称・単数のときの一般動詞の否定文は, 動詞の部分 を <does not [doesn't] + 動詞の原形> にする。動詞の原形という

my sister. を否定文にしたもの。not は is のあとに置く。英語では sister は「姉」と「妹」のどちらも意味する。3. He is a new student. を疑問文にしたもの。is を主語 he の前に出す。 / 答えにも be 動詞を使うことに注意。

名詞の複数形①

スパ
8

名詞に s, es をつければ複数形になるんだ。

P16・17

① 1. books 2. bikes 3. boxes 4. buses

解説 1.・2. ふつうは単語の語尾に s だけをつける。3.・4. 語尾が次の場合は es をつける。

・s : bus (バス) → buses ・x : box (箱) → boxes
・sh : dish (皿) → dishes ・ch : watch (腕時計) → watches
・o : potato (ジャガイモ) → potatoes

ただし、例外で、piano (ピアノ), photo (写真) は s をつけて、pianos, photos とする。

② 1. dogs 2. boys 3. boxes 4. dishes

解説 1. 「2匹の犬」 dog は s をつける。2. 「3人の少年」 boy は s をつける。3. 「4個の箱」 box は es をつける。4. 「5枚の皿」 dish は es をつける。

③ two girls three buses four cats five potatoes (順不同)

解説 「2人の少女」 girl は s をつける。「3台のバス」 bus は es をつける。「4匹のネコ」 cat は s をつける。「5個のジャガイモ」 potato は es をつける。

名詞の複数形②

スパ
9

注意する複数形をしっかりと覚えよう。

P18・19

① 1. countries 2. leaves 3. children 4. sheep

解説 1. 語尾が〈子音字 + y〉の語は、y を i にかえて es をつける。country の語尾は〈子音字(r) + y〉になっているので、y を i にかえて es をつけ、countries となる。「子音字」とは、母音(a, i, u, e, o)以外の音を表す字のこと。母音以外の 21 字と覚えておこう。2. 語尾が f, fe の語は、f, fe を v にして es をつける。leaf の語尾は f になっているので、f を v にして es をつけ、leaves となる。3. child は不規則に変化して、children という形になる。child [tʃáild チャイルド], children [tʃíldrən チルドレン] の発音にも注意。4. sheep は単数と複数が同じ形になる。

② 1. leaves 2. dictionaries 3. children 4. cherries

解説 1. 「2枚の葉」 2. 「3冊の辞書」 3. 「4人の子どもたち」 4. 「5個のサクランボ」

③ two families three countries four fish five children (順不同)

解説 「2家族」 family は語尾が〈子音字 + y〉。「3つの国」 country は語尾が〈子音字 + y〉。「4匹の魚」 fish は単数形と複数形が同じ形。「5人の子ども」 child は不規則に変化する。

知って得するコーナー

複数形の作り方をまとめると次のようになる。

・ふつうの語は s をつける : book (本) → books dog (犬)

→ dogs pen (ペン) → pens boy (少年) → boys
girl (少女) → girls car (車) → cars など

・語尾が s, x, sh, ch, o の語は es をつける: bus (バス) → buses box (箱) → boxes dish (皿) → dishes
watch (腕時計) → watches potato (ジャガイモ) → potatoes class (クラス) → classes など

・語尾が〈子音字 + y〉の語は, y を i にかえて es をつける:
country (国) → countries dictionary (辞書) → dictionaries city (都市) → cities family (家族) → families
story (物語) → stories cherry (サクランボ) → cherries など

・語尾が f, fe の語は f, fe を v にかえて es をつける: leaf (葉) → leaves knife (ナイフ) → knives life (生命) → lives
wife (妻) → wives など

・不規則に変化するもの: child (子ども) → children man (男性) → men woman (女性) → women foot (足, フィート) → feet tooth (歯) → teeth など

・単数形と複数形が同じもの: sheep (羊) fish (魚) など

主語が複数の文①

スパ
10

主語が複数なら be 動詞は are !

P20・21

① 1. These 2. are 3. aren't 4. Are

解説 1. 「これらは」は these. 2. 主語が those, these のように複数を表すときの be 動詞は are. 3. These[Those] are ~. の否定文は, are のあとに not を置く. ここでは are not の短縮形

aren't を使う. 4. These[Those] are ~. の疑問文は, are を主語 these[those] の前に出す. 答えの文では, these[those] のかわりに they を使うことに注意する.

② 1. These 2. Those are 3. aren't 4. Are

解説 1. 「これらは」は these. 2. 「あれらは~です」は Those are ~. 3. are のあとに not. are not の短縮形は aren't. 4. be 動詞 are を these の前に出す.

③ 1. These are beautiful pictures.

2. Those are not good books.

3. Are these new computers? / Yes, they are.

解説 1. are のあとに〈形容詞 + 名詞の複数形〉が続く. 2. not は are のあと. 3. These are new computers. を疑問文にしたもの. / 答えるときは they を使うことに注意.

知って得するコーナー

名詞の前に this, that が使われると, それぞれ「この~」「あの~」の意味を表す. この場合, this, that のあとには名詞の単数形が続くことに注意しよう.

This book is good. (この本はよい)

That apple is big. (あのリンゴは大きい)

また, these, those も同様で, それぞれ「これらの~」「あれらの~」の意味を表すが, あとには名詞の複数形が続く.

These books are good. (これらの本はよい)

Those apples are big. (あれらのリンゴは大きい)

スパ
11

We, They は複数を表す主語だよ。

P22・23

- ① 1. We 2. are 3. You 4. and

解説 1. 「私たちは」は we。are のあとの名詞は複数形。2. 「彼らは」は they。3. you には「あなたは」と「あなたたちは」の意味がある。あとの名詞が複数形なら「あなたたちは」の意味。4. 「～と…」は、～ and ...。これが主語のときは複数扱い。

- ② 1. We are 2. They are 3. You are 4. and

解説 1. 「私たちは～です」は We are～。主語が複数でも、形容詞の形に変化はない。We are の短縮形は We're。2. 「彼らは～です」は They are～。they は男性にも女性にも使える。また、ものを指して「それらは」の意味にも使う。They are の短縮形は They're。3. 「あなたたちは～です」は You are～。fans と複数形の名詞が続いているので「あなたたちは」となる。4. 「～と…」は、～ and ... で、〈～〉と〈...〉には同じ種類の語がくる。

- ③ 1. We are English teachers. 2. They are not new students.
-
3. Are you Jane and Alice? / Yes, we are.

解説 1. We = English teachers の関係になっていることを確認。2. They are new students. を否定文にしたもの。be 動詞の否定文は、be 動詞のあとに not を置く。They ≠ new students の関係。3. You are Jane and Alice. を疑問文にしたもの。be 動詞の疑問文は be 動詞を主語の前に出すので、このように～ and ... を are のあとにも使うことができる。/ 「あなたたちは～？」とたずねられているので、「私たちは～」と答える。

スパ
12

be 動詞は am, are, is の 3 つ!

P24・25

- ① 1. am 2. are 3. is 4. are 5. are

解説 1. 「私は～です」は I am～。2. 「あなたは～です」は You are～。3. 「彼女は～です」は She is～。4. 「私たちは～です」は We are～。5. 「彼ら〔彼女たち〕は～です」は They are～。

- ② 1. 私は今疲れています。 2. あなたはよい生徒です。
-
3. 彼はニューヨークの出身です。
-
4. 私たちは古くからの友だちです。
-
5. 彼女たちはかわいい女の子です。

解説 3. He is。〔彼は～です〕

- ③ 1. I am very happy today. 2. She is a tall girl.
-
3. We are baseball players. 4. Miki and Mai are from Japan.

解説 1. very は形容詞 happy の前。2. 〈a + 形容詞(tall) + 名詞(girl)〉の語順。3. we は「私たちは」の意味に使う。4. Miki and Mai が主語。主語が複数になるので、be 動詞には are を使う。

スパ
13

否定文は am, are, is のあとに not!

P26・27

- ① 1. I'm 2. aren't 3. isn't 4. aren't 5. aren't

解説 1. 「私は～ではありません」は I'm [I am] not～。2. 「あなたは～ではありません」は You aren't [You are not / You're not]～。3. 「彼女は～ではありません」は She isn't [She is not /

She's not] ~。 4. 「私たちは～ではありません」は We aren't[We are not / We're not] ~。 5. 「彼らは～ではありません」は They aren't[They are not / They're not] ~。

- ② 1. 私は生徒ではありません。
2. あなたは私の生徒ではありません。
3. 彼は東京の出身ではありません。
4. 私たちはそれほど若くはありません。
5. 彼らはそれほど強くはありません。

解説 1. I'm a student. を否定文にしたもの。 2. You are my student. を否定文にしたもの。 3. He is from Tokyo. を否定文にしたもの。 4. We are so young. を否定文にしたもの。 so は肯定文に使うと「とても、非常に」、否定文に使うと「それほど[そんなに](～ない)」の意味を表す。 5. They are so strong. を否定文にしたもの。

- ③ 1. I am[I'm] not tired now.
2. You are not[You aren't / You're not] my classmate.
3. She is not[She isn't / She's not] a poor tennis player.
4. We are not[We aren't / We're not] so sad today.

解説 1. not は am のあと。 2. not は are のあと。 3. not は is のあと。〈a+形容詞(poor)+名詞(tennis player)〉の語順にも注意。
4. not は are のあと。 so は形容詞 sad の前。

[まとめ] be 動詞③

疑問文は am, are, is を主語の前に！

P28・29

- ① 1. Is / is 2. you / aren't / We're

解説 1. He is from America. を疑問文にしたもの。 / be 動詞を使って答える。 2. teachers と複数があとにきているので、この文の you は複数を表す。 / 答えの文の we に合う be 動詞は are。 / 空所が1つなので、we are の短縮形 we're を使う。

- ② 1. あの男の人はあなたのお父さんですか。 / はい、(彼は)そうです。
2. あなたたちは学生ですか。 / はい、(私たちは)そうです。
/ 私たちは大学生です。

解説 1. That man is your father. を疑問文にしたもの。 / that man は男性なので、he を使っていることに注意。 2. students と複数形が続いているので、この文の you は複数を表す。 / Yes の答えの we are に短縮形は使えないことにも注意。 / Yes, we are. のあとに続けて説明している文である。

- ③ 1. Are you a new teacher? 2. Are Tom and Ken friends?
3. Is your mother tall? 4. Is your brother kind?
5. Are you Chinese students?

解説 1. 「はい、そうです。私は新任の教師です」→「あなたは新任の教師ですか」 2. 「はい、そうです。トムと健は友だちです」→「トムと健は友だちですか」 3. 「いいえ、ちがいます。私の母は背が高くありません」→「あなたのお母さんは背が高いですか」 4. 「はい、そうです。私の兄[弟]は親切です」→「あなたのお兄[弟]さんは親切ですか」 5. 「はい、そうです。私たちは中国の学生です」→「あなたたちは中国の学生ですか」

スパ
15

動作や状態を表すのが一般動詞！

P30・31

- ① 1. like 2. like 3. have 4. study 5. know
6. use 7. want 8. play 9. go 10. come

解説 be 動詞は am, are, is の 3 つ。これ以外は一般動詞といい、主語のする動作や主語の状態を表す。一般動詞のあとにはふつう「～を」の意味になる目的語がくる。動詞によっては go to ～(～へ行く), come to ～(～に来る)のように, to などを使う場合もある。to のような語を前置詞という。

- ② 1. am 2. like 3. play 4. study

解説 1. I = a college student の関係で, be 動詞の文。2. 「好き」という状態を表す。3. 「(スポーツ)をする」 4. 「～を勉強する」

- ③ 1. I am a soccer fan. 2. I like your hat.
3. I am an English teacher. 4. I like this doll.

解説 1. like が不要。I = a soccer fan の関係。2. am が不要。「好き」という状態を表す一般動詞 like を使う。3. like が不要。I = an English teacher の関係。4. am が不要。

スパ
16

一般動詞を使うときは be 動詞は使わない！

P32・33

- ① 1. like 2. like 3. I play 4. You play

解説 主語が I でも You でも, 〈主語＋一般動詞＋目的語〉の語順に変わりはなく。2・4. too は「～も(また)」の意味で, ふつう文

末に置く。その前にコンマ(,)を打つが, 省略することもある。

- ② 1. like 2. have 3. play 4. study

解説 1. 「(～が[を])好きだ」は like。2. 「(～を)持っている」は have。have はいろいろな意味に使われるので注意する。3. 「(スポーツを)する」は play。4. 「(～を)勉強する」は study。

- ③ 1. I have a dog. 2. You play the piano.
3. I like this book. 4. You study math every day.

解説 〈主語＋一般動詞＋目的語〉にあてはめて考える。

1. 主語 = I, 一般動詞 = have, 目的語 = a dog この文の have は「(～を)飼っている」の意味になる。2. 主語 = You, 一般動詞 = play, 目的語 = the piano 3. 主語 = I, 一般動詞 = like, 目的語 = this book 4. 主語 = You, 一般動詞 = study, 目的語 = math。every day(毎日)はふつう文末に置く。

知って得するコーナー

the は play the piano のように, 楽器の前に置いて使うほかに, 前に出てきたものや人について「その～」の意味でも使われる。また, 単数形の前にも複数形の前にも使われる。

I have a cat. The cat is pretty.

(私はネコを飼っています。そのネコはかわいいです)

I have two cats. The cats are pretty.

(私はネコを 2 匹飼っています。そのネコたちはかわいいです)

主語が複数でも一般動詞は主語のすぐあと。

P34・35

- ① 1. We like 2. You study 3. They play 4. and, use

解説 主語がIやYou以外でも、〈主語＋一般動詞＋目的語〉の語順に変わりはない。2. youには「あなたは」と「あなたたちは」の両方の意味があるが、どちらになるかは前後関係などによる。ここではtogetherが表す意味から「あなたたちは」とわかる。
4. 主語はKen and Emiで2人になり、複数となる。

- ② 1. We like 2. They play 3. You study 4. use

解説 語順は次の通り。1. 〈We(主語)＋like(動詞)＋this dog(目的語).〉。2. 〈They(主語)＋play(動詞)＋the violin(目的語).〉。3. 〈You(主語)＋study(動詞)＋English(目的語).〉。4. 〈Emi and Yumi(主語)＋use(動詞)＋a computer(目的語).〉。

- ③ 1. We like English very much.
2. They have a large house in Tokyo.
3. You use a computer every day.
4. You and I study math together.

解説 1. very muchは動詞を修飾して「とても[たいへん](～だ)」の意味を表すが、likeと結びついて「とても好きだ」→「大好きだ」の意味になる。4. youとIがandで結ばれるときは必ずYou and Iの語順にすることに注意。I and youとはしない。

一般動詞の前にdo not[don't]で否定文。

P36・37

- ① 1. do 2. not 3. don't 4. don't know

解説 一般動詞のある文の否定文は、動詞の部分を〈do not[don't]＋一般動詞〉の形にする。don'tはdo notの短縮形である。

- ② 1. do not 2. don't know 3. don't live 4. don't play

解説 1. likeがあるので、do notを入れる。2. ～4. 動詞の前にdo notの短縮形don'tを入れる。

- ③ 1. I do not use the old computer.
2. We don't live in Tokyo now.
3. They don't practice baseball here.
4. The girls don't know my sister.

解説 1. useはdo notのあとに、〈the＋形容詞(old)＋名詞(computer)〉の語順にも注意。3. hereだけで「ここで、ここに」の意味を表すので、その前にinをつけなくてよい。したがって、「ここに住んでいる」はlive hereでよい。2. のlive in Tokyoと比べておこう。

文のはじめにDoで疑問文。

P38・39

- ① 1. Do / do / do not 2. Do / don't

解説 一般動詞の疑問文は、〈Do＋主語＋動詞～?〉の形になる。答えの文にもdo(not)を使う。〈Yes, 主語＋do.〉か〈No, 主語＋do not[don't].〉の形になる。答えの文は「あなた(たち)は」と聞か

れているので、「私(たち)は～」となることに注意する。

2 1. Do, like / I do / I don't 2. Do, eat / we do

解説 1. You like English. を疑問文にしたもの。 / 「あなたは」
と聞かれているので、「私は～」で答える。 / No で答えるとき、
空所が2つなので、do not の短縮形 don't を使う。 2. この文
の一般動詞は eat(食べる)。 / 「私たちは～」で答える。

3 1. Do / do 2. Do you / don't 3. Do / they do
4. we do 5. they don't

解説 1. 「あなたは自分の部屋をそうじしますか」「はい、します」
2. 「あなたたちはテニスをしますか」「いいえ、しません」 We(私
たちは)で答えているので、「あなたたちは～」と聞いているとわ
かる。 3. 「彼らはこの知らせを知っていますか」「はい、知っ
ています」 they はそのまま they でよい。 4. 「あなたとトムは
この歌手が好きですか」「はい、好きです」「あなたとトムは？」
は答えの文では「私たちは～」になる。 5. 「健とエミはいっし
ょに勉強しますか」「いいえ、しません」「健とエミは」は答え
の文では「彼らは～」になる。

いろいろな一般動詞①

ス
ワ
20

重要な一般動詞をここでマスターしよう。

P40・41

1 1. like 2. have 3. play 4. study
5. use 6. know 7. eat[have]

解説 3.・4.・7. スポーツ(baseball), 教科(English), 食事
(breakfast)にはふつう a[an] も the もつけない。 7. は have でも

正解。have は「飼っている、持っている」のほかに、「食べる、
飲む」の意味で使われることもある。

2 1. have 2. study 3. eat 4. use 5. play

解説 4. <this + 形容詞(new) + 名詞(computer)> の語順にも注意し
ておこう。 5. 「～を」にあたる目的語が and で結ばれている文。

3 1. play / 私たちは日曜日にテニスをします。
2. study / 私は夕食のあとに英語を勉強します。
3. use / 私は(私の)父のコンピュータを使いません。
4. know / 彼らはあなたの妹(お姉)さんを知っていますか。

解説 1. 「テニスを→する(= play)」 on は曜日や日にちを表す語
句の前につけて使う語。 2. 「英語を→勉強する(= study)」
after dinner の dinner にも a や the はつかない。 3. 「コンピ
ュータを→使う(= use)」 「私の」は my, 「あなたの」は your で
表すが, father のような名詞で, 「～の」と所有を表す言い方に
するには, 名詞に<'s>(アポストロフィ・エス)をつけて表す。
4. 「妹(お姉)さんを→知っている(= know)」

いろいろな一般動詞②

ス
ワ
21

「熟語」としてセットで覚えてしまおう。

P42・43

1 1. go 2. come 3. listen 4. look 5. get 6. go

解説 どれもひとまとまりにして覚えておこう。 1. go to ～「～へ
行く」 to は方向を表して「～へ, ～に」の意味を表す。 2. come
to ～「～に来る」 3. listen to ～「～を聞く」 4. look at ～「～
を見る」 5. get up「起きる」 6. go to bed「寝る」

- ② 1. get up 2. listen to 3. go to 4. go to bed
5. look at 6. come to

解説 2. 「ラジオを聞く」は listen to the radio で、radio の前に the をつける。3. 「学校へ行く」は go to school で、school には a も the もつけない。4. 「ベッドへ行く」→「寝に行く」→「寝る」と考える。bed にも a や the は不要。

- ③ 1. I don't go to school on Saturdays.
2. We listen to his funny stories.
3. I get up at seven every day.
4. Do you come to school early?

解説 1. 否定文で、go は don't のあと。曜日の前の on にも注意。また、「(いつも)～曜日には」という意味を表すために、曜日を複数形にすることもあるので、覚えておこう。2. stories は story の複数形。3. at は時刻を表す数字の前に置いて、「～(時・分)」に」の意味を表す。

3 人称・単数とは？

スラッシュ 22 he, she, it に置きかえ可能なら 3 人称・単数！

P44・45

- ① 1. I 2. we 3. you 4. you 5. he
6. she 7. it 8. they

解説 3.・4. you は単数・複数が同じ形になる。8. they は男性、女性どちらにも使える。男性と女性がいっしょでも使える。

- ② 1. we 2. they 3. she 4. he 5. it
6. he 7. she 8. she 9. you

解説 1. 「あなたと私は」→「私たちは」 2. 「健とトムは」→「彼らは」 3. 「ジェーンは」→「彼女は」 4. 「その少年は」→「彼は」 5. 「このペンは」→「それは」 6. 「スミス氏は」→「彼は」 Mr. は男性につける。7. 「スミスさんは」→「彼女は」 Ms. は未婚・既婚に関係なく女性につける。8. 「スミス夫人は」→「彼女は」 Mrs. は既婚の女性につける。9. 「あなたとトムは」→「あなたたちは」

- ③ 1. she 2. he 3. they 4. she 5. you
6. they 7. he 8. we 9. it / 1, 2, 4, 7, 9

解説 3 人称・単数になるのは、he, she, it とこれらに置きかえることができるものである。1. 「ヘレンは」→「彼女は」 2. 「私の兄(弟)は」→「彼は」 3. 「ケイトとジェーンは」→「彼女たちは」 4. 「あの少女は」→「彼女は」 5. 「あなたとあなたのお姉(妹)さんは」→「あなたたちは」 6. 「私の友人たちは」→「彼らは」 「私の友人たち」には「私」は入らないので、we とはならない。7. 「あなたの父親は」→「彼は」 8. 「健と私は」→「私たちは」 9. 「このコンピュータは」→「それは」

3 人称・単数で s をつける動詞

スラッシュ 23 「3 単現」なら動詞に s をつけるんだ！

P46・47

- ① 1. likes 2. plays 3. lives 4. uses

解説 いずれも主語は 3 人称・単数になるので、動詞の語尾に s。

- ② 1. plays 2. lives 3. helps 4. wants

解説 いずれも主語は 3 人称・単数になる。1. My sister → She

2. Ms. White → She 3. Ken → He 「手伝う」は help。
4. The girl → She 「ほしい」は want。

- 3 1. He likes this story very much.
2. She comes to school very early.
3. Mr. Smith knows your father.
4. Jane reads the Bible every day.

解説 いずれも主語は3人称・単数になる。4. reads の発音は[リードズ]ではなく[リーツ]になる。

3人称・単数で es をつける動詞

es をつける動詞もあるよ。

P48・49

- 1 washes 2. watches 3. goes 4. does

解説 動詞の語尾が, s, sh, ch, o で終わっている語には es をつける。

1. wash は sh で終わっている。2. watch は ch で終わっている。
3. go は o で終わっている。4. do は o で終わっている。

- 2 1. teaches 2. goes 3. washes 4. catches

解説 1. My father → He で, 3人称・単数。2. Kumi → She で, 3人称・単数。3. Emi → She で, 3人称・単数。4. この文の fish は複数形。fish は単数形・複数形が同じ形。

- 3 1. Kumi watches TV after dinner.
2. The woman washes this car every day.
3. Ken does a lot of homework at home.
4. She teaches two subjects at school.

解説 いずれも動詞の語尾に es。1. Kumi → She 2. The woman → She 3. Ken → He a lot of ~ (たくさんの~) は重要な表現。

3人称・単数で y を i にかえて es をつける動詞 / has

びみょうな変化をする動詞は要注意。

P50・51

- 1 studies 2. cries 3. tries 4. has

解説 1. 子音字は d。2. 子音字は r。cry には「大声を出す, (大声で) 叫ぶ」などの意味もある。3. 子音字は r。なお, play, stay (滞在する) のような, 母音字 (ここでは a) に y が続いているものは s をつけるだけでよい。4. have は has という特別な形。

- 2 1. studies 2. carries 3. cries 4. has

- 3 1. The little girl cries easily.
2. Ken has a brother and a sister.
3. He studies math hard every day.
4. She tries the new shoes.

解説 1. little には「小さくてかわいい」という意味を含む。4. 「くつ」は1足のうち片方が shoe になるので, ふつうは複数形で使う。

主語が3人称・単数の否定文

一般動詞の前に does not [doesn't] で否定文。

P52・53

- 1 does 2. not 3. doesn't 4. doesn't know

解説 主語が3人称・単数のときの一般動詞の否定文は, 動詞の部分 を <does not [doesn't] + 動詞の原形> にする。動詞の原形という

のは s や es のつかないもとの形。doesn't は does not の短縮形。

- ② 1. does not 2. doesn't wash 3. doesn't go
4. doesn't have

解説 2. ~4. does not の短縮形 doesn't を使う。

- ③ 1. He does not use the computer.
2. My father doesn't teach history.
3. He doesn't do his homework here.
4. She doesn't have a cellphone.

解説 1. does not のあとに動詞の原形 use を続ける。2. doesn't のあとに動詞の原形 teach を続ける。3. doesn't のあとに動詞の原形 do を続ける。この do は「する」の意味の一般動詞。
4. doesn't のあとに動詞の原形 have を続ける。

主語が 3 人称・単数の疑問文

ズバリ 27 疑問文は Does から始めて動詞は原形！

P54・55

- ① 1. Does / does / does not 2. Does, have / doesn't

解説 主語が 3 人称・単数のときの一般動詞の疑問文の基本形は、(Does + 主語 + 動詞の原形 ~?) の形になる。Yes なら、Yes, he does.. No なら、No, he does not [doesn't]. などとする。

- ② 1. Does, get / he does / he doesn't 2. Does, watch / she does

解説 1. 「起きる」は get up. / No の答えの doesn't は does not の短縮形。2. 「(テレビを)見る」には watch を使う。

- ③ 1. Does / does 2. Does / plays 3. she doesn't
4. has 5. studies

解説 1. 「彼女はアユと買い物に行きますか」「はい、行きます」 Yes なので does。2. 「彼はピアノをひきますか」「はい。彼は上手にピアノをひきます」この文のように、Yes や No だけを答えて、そのあとに文を続ける言い方にも慣れておこう。主語が He なので、plays と s をつける。3. 「あなたのお母さんはすしを食べますか」「いいえ、食べません」 mother は女性なので、she で受ける。No なので、does not の短縮形 doesn't を使う。4. 「野田さんは車を持っていますか」「はい。彼は新車を持っています」 have の 3 人称・単数形は has。5. 「原さんは大学で数学を勉強しているのですか」「いいえ。彼女はフランス語を勉強しています」 study の 3 人称・単数形は studies。Ms. Hara は Ms. が女性を表しているの、she で受ける。

【まとめ】一般動詞①

ズバリ 28 主語が 3 人称・単数以外なら動詞は原形だね。

P56・57

- ① 1. have 2. don't 3. Do / do / don't

解説 1. I は 1 人称・単数。2. 動詞の前に do not の短縮形 don't を置く。3. 文頭に Do を置く。/ Do の疑問文には do, do not [don't] を使って答える。

- ② 1. 私は毎朝早く起きます。
2. エミと私は毎日夕食を料理します(作ります)。
3. 私は海では泳ぎません。
4. 私たちは今あの(その)市(都市、町)には住んでいません。

5. あなたは毎日お母さんを手伝いますか〔お母さんの手伝いをしますか〕。

解説 1. get up で「起きる」の意味。 2. Emi とあるが、Emi and I と主語は複数になっていることに注意。 3. ・4. 一般動詞の否定文になる。don't は動詞の前。 5. 一般動詞の疑問文になる。

- 3 1. I teach English and math.
2. We watch this program every day.
3. They don't[do not] have lunch together.
4. Do you know this old story?

解説 1. 「教える」は teach。「～を」の目的語が and で結ばれた形。
2. 「(テレビなどで番組を)見る」には see ではなく watch を使うことも覚えておこう。 3. 否定文なので、動詞の前に don't[do not] を置く。have はここでは「食べる」の意味。have はほかに「飲む、(実際手などに)持っている、(所有を表して)持っている、(～がある、(～が)いる、(動物などを)飼っている」など多くの意味に使われるので注意しておこう。 4. 疑問文になる。文頭に Do を置く。You know this old story. を疑問文にしたもの。

【まとめ】一般動詞 2

スパイ 29 主語が 3 人称・単数なら動詞に s, es だね。

P58・59

- 1 1. plays 2. doesn't 3. Does / does / doesn't

解説 1. He は 3 人称・単数。play に s をつける。 2. She も 3 人称・単数。否定文は動詞の前に doesn't[does not] を置き、動詞は原形にする。 3. Tom は 3 人称・単数。疑問文は文頭に Does を置き、あとにくる動詞は原形にする。 / Does の疑問文に対す

る答えの Yes には does を、No には doesn't[does not] を使う。

- 2 1. ジェーンはペットとしてかわいいネコを飼っています。
2. トムはテレビで野球の試合を見ます。
3. エミは歩いて学校へ行きません〔徒歩通学していません〕。
4. 健は学校でフランス語を勉強しません。
5. あなたのお姉(妹)さんは新しいコンピュータをほしいと思っていますか〔ほしがっていますか〕。

解説 1. has は have の 3 人称・単数形。このような特別な形になるのは have → has だけ。 2. watches は watch の 3 人称・単数形。on TV(テレビで)の表現も覚えておこう。 3. doesn't は does not の短縮形。主語が Emi で 3 人称・単数形なので、don't ではなく doesn't を使う。 4. Ken も 3 人称・単数なので、doesn't を使う。at school(学校で)も覚えておこう。 5. 主語が your sister (→ she) で 3 人称・単数なので、Do ではなく Does を使う。

- 3 1. He goes to the park every day.
2. My father washes this car on Monday(s).
3. She doesn't[does not] know my family.
4. Does your brother go out every day?

解説 1. He は 3 人称・単数。go には es をつける。 2. My father (→ He) は 3 人称・単数。wash には es をつける。 3. She は 3 人称・単数。動詞の原形 know の前に doesn't[does not] を置く。 4. your brother (→ he) は 3 人称・単数。文頭に Does を置く。あとにくる動詞は原形にするので go となる。

スパ
30

1つの文には be 動詞か一般動詞、どちらか1つ！

P60・61

- ① 1. am 2. like 3. is 4. plays

解説 1. I と a science teacher はイコールの関係。2. 「好き」という状態を表す一般動詞が入る。3. Tom と a good tennis player はイコールの関係になる。4. 「(スポーツなどを)する」という動作を表す一般動詞が入る。

- ② 1. are / 12歳です 2. help / 母を手伝います
3. is / 新入生です 4. has / 新しい自転車を持っています
5. does / 熱心に宿題をします

解説 1. We = twelve years old の関係。「1歳」は one[a] year old と単数にし、「(生後)3か月」は three months old。2. help は一般動詞。3. She = a new student の関係。4. have[has] は一般動詞。主語が3人称・単数なので has を使う。5. do の3人称・単数形は does。この do[does] は「する」の意味の一般動詞。

- ③ 1. Mika goes shopping on Monday.
2. Jane and Kate are tall girls.
3. He studies English and math every day.
4. We are[We're] hungry and thirsty now.

解説 1. 「行く」という動作を表す一般動詞の文。go の3人称・単数形は goes。2. Jane and Kate = tall girls の関係で、be 動詞の文。3. 「勉強する」という動作を表す一般動詞の文。study の3人称・単数形は studies と y を i にかえて es をつける。4. We = hungry and thirsty で be 動詞の文。

スパ
31

I'm not eat ~などのミスをしないように！

P62・63

- ① 1. isn't 2. don't 3. Are 4. Do

解説 1. be 動詞の否定文になる。2. 一般動詞の否定文になる。3. be 動詞の疑問文になる。4. 一般動詞の疑問文になる。

- ② 1. Does 2. Are 3. don't 4. aren't 5. I'm
6. Do

解説 1. She comes to school early. の疑問文。一般動詞の文。
2. You are tired now. の疑問文。be 動詞の文。3. They watch baseball games. の否定文。一般動詞の文。do not の短縮形を使う。4. We are from Tokyo. の否定文。be 動詞の文。are not の短縮形を使う。5. I'm your English teacher. の否定文。be 動詞の文。I am の短縮形を使う。6. You like this video game. の疑問文。一般動詞の文。

- ③ 1. I don't[do not] want this umbrella.
2. Is this your new guitar?
3. He doesn't[does not] live in this city now.
4. Does she go to bed at ten (o'clock)?

解説 1. I want this umbrella. の否定文。一般動詞の文。2. This is your new guitar. の疑問文。be 動詞の文。3. He lives in this city now. の否定文。一般動詞の文。doesn't[does not] のあとに動詞の原形を続ける。4. She goes to bed at ten (o'clock). の疑問文。一般動詞の文。主語は3人称・単数で Does を使う。go to bed で「寝る、就寝する」。